

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 尾道市立吉和小学校 】

| | |
|----------------------|---|
| 1 実践テーマ | 【 V 】 |
| 2 実施対象者 | 第6学年 44名 |
| 3 展開の形式 | (○) 教科で実施 教科名(総合的な学習の時間) () 教科以外で実施 () |
| 4 目標(ねらい) | いろいろな人の生き方にふれながら、自分の夢について整理し、自分の夢について堂々と語るができるようになる。 |
| 5 取組内容 | バタフライ 競泳選手でオリンピック出場経験のある、「星 奈津実さんに来ていただきました。演題を「水泳が私に教えてくれたこと」として、オリンピックに出場までの苦労や喜びなどについて講演をしていただいた。 また、講演後には、世界選手権やオリンピックで獲得した金メダルに触らせて頂いた。 |
| 6 主な成果 | 夢を実現するためには、どんな困難にも打ち勝つ心の強さが必要であるということを実感した。 今現在、夢がある児童も、夢を模索している児童も良い刺激を受け、目標を持つことの大切さを学ぶことができた。 |
| 7 実践において工夫した点(事業の特色) | ・星選手の功績について事前に調べさせることで、興味を持って話を聞くことができた。 ・自分の夢に対する考え方と、星さんの話を対比しながら聞くよう視点を明確にしておくことで、メモを取りながら真剣に聞く事ができた。 |
| 8 主な課題等 | 講演を聞くだけではなく、講演後に自分自身の夢や今後の生き方等について考えさせたり、実現に向けてより具体的に活動させたりする時間を確保することが必要であると感じた |
| 9 来年度以降の実践予定 | 実践を取り入れて指導していただくことを通して、技術向上に向けた研修がしたい。 |